



令和4年上半期分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年上半期分について、輸出は「通信機」、「科学光学機器」などが減少したものの、「重電機器」、「半導体等電子部品」、「その他の化学製品」などが増加したことから対前年同期比 8.8%の増加となった。また、輸入は「事務用機器」、「バッグ類」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したことから、同 32.4%の増加となった。

その結果、差引額は1,367億円の輸出超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	6,383億円	+8.8%	5,016億円	+32.4%	1,367億円	▲34.3%
	3期連続の増加		2期連続の増加			

				概 況 品 名	金 額	伸 率					概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	重電機器	291億円	+146.6%	輸 入	増加品目	(1)	医薬品	593億円	+439.4%		
		(2)	半導体等電子部品	1,000億円	+15.1%			(2)	半導体等電子部品	645億円	+64.4%		
		(3)	その他の化学製品	154億円	+44.4%			(3)	原動機	719億円	+25.7%		
	減少品目	(1)	通信機	18億円	▲74.2%		減少品目	(1)	事務用機器	126億円	▲24.5%		
		(2)	科学光学機器	199億円	▲13.3%			(2)	バッグ類	14億円	▲34.6%		
		(3)	電気計測機器	501億円	▲5.6%			(3)	自動車	4億円	▲62.7%		
	主要地域増減	アジア、アメリカ、EUが増加					主要地域増減	EU、アメリカ、アジアが増加					

（参考）ドルレート・・・121.36円（前年 107.19円）13.2%の円安ドル高

（注） 令和4年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。